

受付前点検(歯科)チェック条件表(チェック修正分)

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R1011	請求書提出年月日の年号に、「1」(明治),「2」(大正),「3」(昭和),「4」(平成),又は「5」(令和)以外が記録された場合,エラーを出力します。	R1011	<上段> 請求提出年月日の年号区分に誤ったコードが記録されています。 <下段> 指定病院等の番号[XXXXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXX XX]
R1041	療養期間一初日に平成25年5月以前の年月日が記録された場合に,エラーを出力します。	R1041	<上段> 平成25年5月以前の療養期間一初日が記録されています。 <下段> 療養期間一初日[XXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レ コード内項目位置[XXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXXXX]
R1707	請求年月及び年号が暦年暦月以外の場合,エラーを出力します。	R1707	<上段> 受付情報レコードの請求年月が正しい暦年月ではありません。 <下段> 請求年月[XXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXXXX]
R2159	療養期間>当月処理対象年月である場合,エラーを出力します。	R2159	<上段> 当該療養期間レセプトは、次月以降に請求可能となります。 <下段> 療養期間一初日[XXXXXXXX]□療養期間一末日[XXXXXXXX]□レ セプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2160	療養期間一初日及び年号が暦年月日以外である場合,エラーを出力 します。	R2160	<上段> 療養期間一初日が正しい暦年月日ではありません。 <下段> 療養期間一初日[XXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レ コード内項目位置[XXX]
R2161	療養期間一末日及び年号が暦年月日以外である場合,エラーを出力 します。	R2161	<上段> 療養期間一末日が正しい暦年月日ではありません。 <下段> 療養期間一末日[XXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レ コード内項目位置[XXX]

労災レセプト電算処理システム

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2163	療養期間－初日と療養期間－末日が同一年月ではない場合、エラーを出力します。	R2163	<上段> 療養期間－初日と療養期間－末日が同一年月ではありません。 <下段> 療養期間－初日 [XXXXXXXXX] □療養期間－末日 [XXXXXXXXX] □レセプト内レコード番号 [XXXX] □レコード内項目位置 [XXX]
R2705	医療機関情報レコードの請求年月が受付情報レコードと一致しない場合、エラーを出力します。	R2705	<上段> 医療機関情報レコードの請求年月が受付情報レコードと異なっています。 <下段> 請求年月 [XXXXXX] □レセプト内レコード番号 [XXXX] □レコード内項目位置 [XXX]
R2716	傷病名部位レコードの「歯式(傷病名)」の「歯種コード」が規定のコードで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2716	<上段> 歯式(傷病名)が使用できない歯種コードで記録されています。 <下段> 歯式(傷病名) [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX (最大384文字) XX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] □レセプト内レコード番号 [XXXX] □レコード内項目位置 [XXX]
R2717	傷病名部位レコードの「歯式(傷病名)」の「状態コード」が規定のコードで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2717	<上段> 歯式(傷病名)が使用できない状態コードで記録されています。 <下段> 歯式(傷病名) [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX (最大384文字) XX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] □レセプト内レコード番号 [XXXX] □レコード内項目位置 [XXX]
R2718	傷病名部位レコードの「歯式(傷病名)」の「部分コード」が規定のコードで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2718	<上段> 歯式(傷病名)が使用できない部分コードで記録されています。 <下段> 歯式(傷病名) [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX (最大384文字) XX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] □レセプト内レコード番号 [XXXX] □レコード内項目位置 [XXX]

労災レセプト電算処理システム

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2721	傷病名部位レコードの「歯式(補足コメント)」の「歯種コード」が規定のコードで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2721	<上段> 歯式(補足コメント)が使用できない歯種コードで記録されています。 <下段> 歯式(補足コメント)[XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX(最大384文字)XX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード 内項目位置[XXX]
R2722	傷病名部位レコードの「歯式(補足コメント)」の「状態コード」が規定のコードで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2722	<上段> 歯式(補足コメント)が使用できない状態コードで記録されています。 <下段> 歯式(補足コメント)[XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX(最大384文字)XXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内 項目位置[XXX]
R2723	傷病名部位レコードの「歯式(補足コメント)」の「部分コード」が規定のコードで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2723	<上段> 歯式(補足コメント)が使用できない部分コードで記録されています。 <下段> 歯式(補足コメント)[XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX(最大384文字)XXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内 項目位置[XXX]
R2727	コメントレコード「歯式(コメント)」の「歯種コード」が規定のコードで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2727	<上段> 歯式(コメント)が使用できない歯種コードで記録されています。 <下段> 歯式(コメント)[XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX(最大384文字)XXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード 内項目位置[XXX]
R2728	コメントレコード「歯式(コメント)」の「状態コード」が規定のコードで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2728	<上段> 歯式(コメント)が使用できない状態コードで記録されています。 <下段> 歯式(コメント)[XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX(最大384文字)XXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード 内項目位置[XXX]

労災レセプト電算処理システム

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2729	コメントレコード「歯式(コメント)」の「部分コード」が規定のコードで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2729	<上段> 歯式(コメント)が使用できない部分コードで記録されています。 <下段> 歯式(コメント)[XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX(最大384文字)XXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード 内項目位置[XXX]
R2732	傷病名部位レコードの「歯式コード(傷病名)」が6桁ずつの区切りが英数字6桁、又はスペース6桁でない場合、エラーを出力します。	R2732	<上段> 歯式コード(傷病名)の桁数が6桁の倍数ではありません。 <下段> 歯式コード(傷病名)[XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX(最大384文字) XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX]レセプト内レコード番号[XXXX]レ コード内項目位置[XXX]
R2733	傷病名部位レコードの「歯式コード(補足コメント)」が6桁ずつの区切りが英数字6桁、又はスペース6桁でない場合、エラーを出力します。	R2733	<上段> 歯式コード(補足コメント)の桁数が6桁の倍数ではありません。 <下段> 歯式コード(補足コメント)[XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX(最大384文字) XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX]レセプト内レコード番号[XXXX]レ コード内項目位置[XXX]
R2734	コメントレコードの「歯式コード(コメント)」の6桁ずつの区切りが英数字6桁、又はスペース6桁でない場合、エラーを出力します。	R2734	<上段> 歯式コード(コメント)の桁数が6桁の倍数ではありません。 <下段> 歯式コード(コメント)[XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX(最大384文字) XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX]レセプト内レコード番号[XXXX]レ コード内項目位置[XXX]
R2743	傷病名部位レコードの歯式コード(傷病名)が規定の順序で記録されていない場合、エラーを出力します。	R2743	<上段> 歯式コード(傷病名)の順序が誤っています。 <下段> 歯式コード(傷病名)[XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX(最大384文字) XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX]レセプト内レコード番号[XXXX]レ コード内項目位置[XXX]

労災レセプト電算処理システム

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2744	傷病名部位レコードの歯式コード(傷病名)で複数の歯式の中に単独使用のみ可能な歯式が記録されている場合、エラーを出力します。	R2744	<上段> 歯式コード(傷病名)で、複数の歯式の中に単独使用のみ可能な歯式が指定されています。 <下段> 歯式コード(傷病名)[XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX(最大384文字)XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2745	傷病名部位レコードの歯式コード(補足コメント)が規定の順序で記録されていない場合、エラーを出力します。	R2745	<上段> 歯式コード(補足コメント)の順序が誤っています。 <下段> 歯式コード(補足コメント)[XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX(最大384文字)XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2746	傷病名部位レコードの歯式コード(補足コメント)で複数の歯式の中に単独使用のみ可能な歯式が記録されている場合、エラーを出力します。	R2746	<上段> 歯式コード(補足コメント)で、複数の歯式の中に単独使用のみ可能な歯式が指定されています。 <下段> 歯式コード(補足コメント)[XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX(最大384文字)XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2747	コメントレコードの歯式コード(コメント)が規定の順序で記録されていない場合、エラーを出力します。	R2747	<上段> 歯式コード(コメント)の順序が誤っています。 <下段> 歯式コード(コメント)[XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX(最大384文字)XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]

労災レセプト電算処理システム

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2748	傷病名部位レコードの歯式コード(コメント)で複数の歯式の中に単独使用のみ可能な歯式が記録されている場合、エラーを出力します。	R2748	<p><上段> 歯式コード(コメント)で、複数の歯式の中に単独使用のみ可能な歯式が指定されています。</p> <p><下段> 歯式コード(コメント) [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX(最大384文字)XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] □レセプト内レコード番号 [XXXX] □レコード内項目位置 [XXX]</p>
R2751	入院レセプトの傷病名部位レコードの診療開始日の桁数が7桁未満(省略含む)場合、エラーを出力します。	R2751	<p><上段> 入院レセプトの診療開始日の記録が誤っています。</p> <p><下段> 診療開始日 [XXXXXXXXX] □レセプト内レコード番号 [XXXX] □レコード内項目位置 [XXX]</p>
R2754	入院レセプトのレセプト共通レコードの入院年月日の桁数が7桁未満(省略含む)場合、エラーを出力します。	R2754	<p><上段> 入院レセプトの入院年月日の記録が誤っています。</p> <p><下段> 入院年月日 [XXXXXXXXX] □レセプト内レコード番号 [XXXX] □レコード内項目位置 [XXX]</p>
R2757	入院レセプトの併存傷病名が記録されている傷病名部位レコードの先頭レコード以外に歯式コード(傷病名)が記録された場合、エラーを出力します。	R2757	<p><上段> 併存傷病名グループの先頭の傷病名部位レコード以外に歯式コード(傷病名)が記録されています。</p> <p><下段> 歯式コード(傷病名) [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX(最大384文字)XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] □レセプト内レコード番号 [XXXX] □レコード内項目位置 [XXX]</p>
R2758	入院レセプトの併存傷病名が記録されている傷病名部位レコードの診療開始日が全て同一で記録されていない場合、エラーを出力します。	R2758	<p><上段> 診療開始日が併存傷病名グループの先頭の傷病名部位レコードの診療開始日と異なります。</p> <p><下段> 診療開始日 [XXXXXXXXX] □レセプト内レコード番号 [XXXX] □レコード内項目位置 [XXX]</p>

労災レセプト電算処理システム

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2850	暦年月日以外の生年月日が記録された場合、エラーを出力します。	R2850	<p><上段> 生年月日が正しい暦年月日で記録されていません。</p> <p><下段> 生年月日[XXXXXXXX]レセプト内レコード番号[XX]レコード内項目位置[XXX]</p>
R2851	暦年月日以外の傷病年月日が記録された場合、エラーを出力します。	R2851	<p><上段> 傷病年月日が正しい暦年月日で記録されていません。</p> <p><下段> 傷病年月日[XXXXXXXX]レセプト内レコード番号[XX]レコード内項目位置[XXX]</p>
R3145	暦年月日以外の生年月日が記録された場合、エラーを出力します。	R3145	<p><上段> 生年月日が正しい暦年月日で記録されていません。</p>
R3215	診療開始日の年号に、「1」(明治)、「2」(大正)、「3」(昭和)、「4」(平成)、「5」(令和)以外が記録された場合、エラーを出力します。	R3215	<p><上段> 診療開始日の年号区分コードに誤ったコードが記録されています。</p>
R3431	文字データが日付等のみ有効のコメントコード(コメントパターンが「50」、「51」の場合)に、存在しない日付等の文字データが記録された場合、エラーを出力します。	R3431	<p><上段> 当該コメントコードは日付等の記録が必要ですが、日付等の形式で記録されていません。</p>
R3439	文字データが数字のみ有効のコメントコード(コメントパターンが「40」、「41」、「42」、「50」、「51」又は「52」の場合)に、数字以外が記録された場合、エラーを出力します。ただし、コメントパターン「42」の場合、一部の記号(“.”, “+”, “-”)が記録されていてもエラーは出力しません。	R3439	<p><上段> 文字データが数字のみ又は数字と一部の記号のみ有効のコメントコードですが、文字データに数字又は数字、記号以外が含まれています。</p>
R3440	文字データの桁数が決められているコメントコード(コメントパターンが「40」、「41」、「50」、「51」又は「52」の場合)に、異なる桁数の文字データが記録された場合、エラーを出力します。	R3440	<p><上段> 記録された文字データの桁数が、当該コメントに記録すべき文字データの桁数と一致しないため、コメントが正しく作成できません。</p>

労災レセプト電算処理システム

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3765	<p>帳票種別により短期レセプトか長期レセプトかを判断し、請求ファイル内で以下の項目が一致する場合、エラーを出力します。</p> <p>短期レセプトの場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労働保険番号 ・労働者の氏名(カナ) ・生年月日 ・傷病年月日 ・療養期間 ・診療実日数 ・合計額(イ)+(ロ)+(ハ) ・帳票種別 <p>長期レセプトの場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労働者の氏名(カナ) ・年金証書番号 ・療養期間 ・診療実日数 ・合計額(イ)+(ロ)+(ハ) ・帳票種別 	R3765	<p><上段> 重複した給付キーが存在します。</p> <p><下段> 療養期間-初日[XXXXXXXXX]□療養期間-末日[XXXXXXXXX]</p>
R3800	<p>使用できないコメントコード(コメントパターン「31」)が記録された場合、エラーを出力します。</p>	R3800	<p><上段> 歯科レセプトでは使用できないコメントコードが記録されています。</p>
R3804	<p>暦年月日以外の傷病年月日が記録された場合、エラーを出力します。</p>	R3804	<p><上段> 傷病年月日が正しい暦年月日で記録されていません。</p>
R3807	<p>傷病年月日の年号に、「1」(明治)、「2」(大正)、「3」(昭和)、「4」(平成)、「5」(令和)以外が記録された場合、エラーを出力します。</p>	R3807	<p><上段> 傷病年月日の年号区分に誤ったコードが記録されています。</p>
R3874	<p>文字データの記録が必要なコメントコード(コメントパターン「10」の場合)に、文字データ及び歯式コードが記録されていない場合、エラーを出力します。</p>	R3874	<p><上段> 文字データの記録が必要なコメントコードですが、文字データ及び歯式コードが記録されていません。</p>